

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
HULFT 事業部

Dynamics CRM アダプタで証明書エラーが発生する問題について

このたび、Dynamics CRM の接続処理の変更により、Dynamics CRM アダプタの一部の処理で証明書のエラーが発生することが判明しました。

本件につきまして、詳細情報をご案内いたします。

Dynamics CRM アダプタをご利用のお客様は、下記内容についてご確認とご対応をお願いいたします。

－記－

1. 対象製品及びバージョン

- DataSpider Servista Advanced Server Package 4.0 SP3 ～ 4.1 SP4
- DataSpider Servista Basic Server Package 4.0 SP3 ～ 4.1 SP4
- DataSpider Servista Select 4.0 SP3 ～ 4.1 SP4

2. 影響範囲

- Dynamics CRM アダプタ

3. 事象

発生条件を満たした場合に、以下の文字列を含むエラーが発生して処理が異常終了します。

```
javax.net.ssl.SSLException: hostname in certificate didn't match
```

4. 発生条件

Dynamics CRM アダプタで以下いずれかの操作または処理を実行された場合に発生します。

- エンティティ読み取り処理、エンティティ書き込み処理、エンティティ削除処理いずれかのプロパティで、[エンティティセット名一覧を更新]、[フィールド定義を更新]をクリック
 - エンティティ書き込み処理の実行
 - エンティティ削除処理の実行
- ※ エンティティ読み取り処理の実行ではエラーは発生しません

5. 回避策

回避策はありません。

エラーを解消するベータモジュールを個別にご提供いたします。ご要望されるお客様は、契約元のサポート窓口までお問い合わせをお願いいたします。

6. 今後の対応

DataSpider Servista 4.0SP5、4.1SP4 に対するパッチモジュールを、2018 年 8 月中にご提供いたします。

7. 補足

この文書の冒頭に記載しております「Dynamics CRM の接続処理の変更」について、Microsoft 社からの告知は現在のところ確認できておりませんが、2018 年 7 月 17 日に弊社検証にて以下の変更を確認いたしました。

発生条件に該当する操作または処理を実行した際に接続する Dynamics CRM 側の URL の一部で、従来の URL から、変更後は SNI (Server Name Indication) 対応が必要な URL にリダイレクトされる動作となりました。現在、Dynamics CRM アダプタでは SNI に対応する処理を実装していないため、証明書に関するエラーが発生します。

以上

【改訂履歴】

2018年7月20日	初版作成